

**2023 年度**  
**一橋大学国際・公共政策大学院**  
**専門職学位課程**  
**秋季外国人留学生特別選考 学生募集要項**

**1. アドミッション・ポリシー**

一橋大学は、「日本及び世界の自由で平和な政治経済社会の構築に資する知的、文化的資産を創造し、その指導的担い手を育成することを使命」（一橋大学研究教育憲章）とし、創立以来、国内のみならず国際的に活躍する、多くの有為な人材を輩出してきました。今日では、従来の国内外の秩序の変動と、多様なリスクに直面するなかで、国内レベルでも世界レベルにおいても、長期的かつ大局的な視野に立った変革への具体策と、それを実行に移すリーダーシップが求められています。また、現代の世界においては、国民国家中心の体系がゆらいできた結果、公共政策の立案・実施において、国家・市場・市民社会等の様々な視点からの総合的な分析が必要不可欠になってきています。

専門職大学院である国際・公共政策大学院では、このような問題意識を念頭におきつつ、法律学・行政学、国際関係、経済学のいずれかの専門領域の分析方法を習得した上で、隣接分野の視点も取り入れ、現実の諸問題に対して専門的・総合的知見を持つとともに、倫理観と責任感を兼備した、プロフェッショナルな人材の育成を目標としています。具体的には、中央・地方レベルにおける公務員、国際機関・NPO・NGO等の職員、シンクタンク等の研究員、一般企業等において公共政策・国際関係に携わる人、マスコミ等で公論形成に携わる人など、様々な場で建設的・主体的な役割を果たすことで、社会に貢献できる人材を輩出したいと考えています。

本大学院では、優れた問題意識、課題設定能力、調査のための誠実さ、緻密な分析力、政策構想力、コミュニケーション能力、実行に移すことができる行動力をもったプロフェッショナルおよびリーダーを目指す人を歓迎します。上記の専門領域の分析方法を体系的に習得する強い学習意欲を持ち、また、講義等を理解し、討論にも積極的に参加できる日本語能力を有し、さらに将来は日本での留学経験を活かして国際社会の様々な場で、中心的存在として活躍することを目指す、意欲的な留学生の応募を期待しています。

**2. 入学時期等**

4月入学。授業科目は一部科目を除き、国立キャンパスにて日本語で、かつ昼間に行われます。

**3. 学位**

専攻	プログラム	学位
国際・公共政策	公共法政プログラム	国際・行政修士（専門職）
	グローバル・ガバナンスプログラム	
	公共経済プログラム	公共経済修士（専門職）

**4. 募集人員**

プログラム	募集人員
グローバル・ガバナンスプログラム	若干名
公共経済プログラム	

（注1）秋季一般選考及び秋季社会人特別選考については、別途募集要項があります。

## 5. 出願資格

出願時点において、日本滞在期間が2年以下の者で、つぎの各号のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者及び2023年3月までに卒業見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了し、学士の学位に相当する学位(B.A.又はB.S.等)を取得した者及び2023年3月までに取得見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2023年3月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (6) 学校教育法第102条第2項の規定(大学院への飛び入学)により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする本学の研究科等において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- (7) 本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したものと及び2023年4月1日までに22歳に達する者

(注2)出願時点とは、出願期間の初日を基準日とします。

(注3)出願資格(6)による志願者は、2022年6月13日(月)までに国際・公共政策大学院事務室へ出願資格について電子メールで問い合わせてください。

(注4)出願資格(7)による志願者は、出願期間前に個別の出願資格審査を行います。個別の出願資格審査にかかる必要書類は2022年6月13日(月)までに国際・公共政策大学院事務室へ電子メールで問い合わせてください。個別の出願資格審査書類の提出期限は2022年6月24日(金)までです。出願資格審査結果は2022年7月25日(月)頃に通知する予定です。

## 6. 出願書類

書類等	提出者		摘要
一橋大学大学院 入学志願票	全 員		指定の WEB 出願ページから出願登録をしてください。出願登録完了後、志願者個人ページより入学志願票を A4 サイズの白紙にカラー印刷し、他の出願書類と一括して郵送してください。詳細は別紙「一橋大学大学院出願の流れ」を参照してください。
卒業(見込)証明書 (注5)参照	全員	上記出願資格(1) による出願者	出身大学等が公式に発行したもの。ただし、卒業見込の者は卒業見込証明書をもって代えます。 なお、本学卒業(見込)者は、成績証明書をもって代えます。
		上記出願資格(2) (3)(4)(5)による出 願者	学士の学位に相当する学位(B.A.又はB.S.等)を有する証明書。ただし、卒業見込の者は卒業見込証明書をもって代えます。
成績証明書 (注5)参照	全 員		出身大学等が公式に発行したもの。

書類等	提出者	摘要	
研究計画書 提出部数 3部 (正本1部、副本2部)	全員	以下の3点についてまとめてください。 ① 従来の勉強の成果 ② 入学後のテーマ ③ 修了後の進路希望	
	プログラム	言語及び字数	
	グローバル・ガバナンス	日本語で 3,000 字程度、または英語で 2,000words 程度	
	公共経済	日本語で 3,000 字程度	
「TOEFL」、 「IELTS」または 「TOEIC」の成績証明書 (注6)参照	英語を母国語としない者	TOEFLは、2020年9月以降に受験したTOEFLの成績証明書を提出してください(TOEFL iBT Special Home Editionも可。ITPは不可)。 (1)TOEFLの「公式スコア票(Institutional Score Report)」を試験実施機関であるETSから大学に直送されるよう <u>出願期間最終日までにETSに発行申請を行ってください</u> 。(発行申請が完了していれば、公式スコア票が出願期間内に本大学院に届かなくても構いません。)TOEFLの成績証明書送付のためのInstitution CodeはC433、Department Codeは94です。 (2)ETSから志願者本人に送付された「受験者用控えスコア票(Test Taker Score Report)」の写し、またはETSのウェブサイト上でダウンロードした「Test Taker Score Report」を提出してください。 上記、(1)及び(2)の両方が必要です。	
		IELTSは2020年9月以降に受験した、IELTSの成績証明書を提出してください。成績証明書の送付先は下記のとおり指定してください。 一橋大学 国際・公共政策大学院事務室 〒186-8601 東京都国立市中2丁目1番地	
		TOEICは、2020年9月以降に受験したTOEIC TEST(国際コミュニケーション英語能力テスト)の公式認定証(Official Score Certificate)を提出してください。TOEIC SW TEST や TOEIC Bridge の公式認定証は不可です。また、「団体特別受験制度(IP: Institutional Program(IPテスト))」のスコアレポートも不可です。	
日本語能力を証明する書類	日本語能力試験の「成績証明書」(原本)	日本語能力試験受験者	2020年9月以降に受験した①または②を提出してください。 <u>どちらの提出もできない場合に限り、これに代えて「日本語能力評価票」を提出してください</u> 。 ① 日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験(N2以上)の「 <b>認定結果および成績に関する証明書</b> 」の原本 ② 日本学生支援機構が実施する日本留学試験の「日本語」の「 <b>成績確認書</b> 」の写し (日本の大学を卒業(見込)または日本の大学院を修了(見込)の者は提出不要です。)
	日本留学試験の「日本語」の成績確認書の写し	日本留学試験受験者	
	日本語能力評価票(A票及びB票)	日本語能力試験等未受験者	

書類等	提出者	摘要
推薦書 2通	全員	2名からの推薦書(日本語または英語で書かれたもの)が必要です。決まった書式はありませんが、推薦者の連絡先(電話番号・Email アドレス)を明記してください。 <b>厳封したものを提出してください。</b> ※推薦書は、少なくとも1通は出身大学等の学長、学部長または指導教員もしくは研究状況や研究目標等について十分な評価をなし得る者、または、勤務先の上司など、志願者の職業上の経験・能力を知る者が作成したものが望ましい。1通は自己推薦書でも可。
在留カード(表裏両面)の写し	全員	在留カードが交付されていない場合は、パスポートの写しを提出してください。
入学検定料 30,000円	日本政府(文部科学省)奨学金留学生を除く全員	「7. 入学検定料」に従い、「入学検定料納入控」を提出してください。
日本政府(文部科学省)留学生証明書	日本政府(文部科学省)奨学金留学生	所属する大学が発行したもの

(注 5)「卒業(見込)証明書」及び「成績証明書」について、複数の大学を卒業(見込)または大学院を修了(見込)の場合は、すべての大学、大学院における「卒業または修了(見込)証明書」「成績証明書」を提出すること。

(注 6) TOEFL、IELTSまたはTOEICの受験は、出願期間までに所定の成績証明書を送付できるよう時間的余裕をもって行うこと。

(注 7)提出書類の中に英語以外の外国語で書かれた証明書、文書等がある場合には、その日本語訳を添付してください。

## 7. 入学検定料

入学検定料の額 30,000円

### 納入方法

(1) 日本国在住の者：

銀行振込、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかにより検定料 30,000円を納付してください。

※いずれの場合においても、振込手数料、支払手数料は各自で負担してください。

#### 【銀行振込の場合】

振込先：銀行名・支店名 「三井住友銀行国立支店」  
口座名義 「国立大学法人一橋大学国際公共政策教育部検定料口」  
口座種別・口座番号 「普通預金 7761831」

本大学院指定の専用振込用紙はありませんので、各自、利用する銀行等の所定の用紙、または、ATM等でお振込みください。支払い後、振込明細を「入学検定料納入控」に貼ってください。

#### 【コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードの場合】

本学の下記 WEB サイトから検定料支払サイトへアクセスし、事前申込の上、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードにより検定料を納付してください。

<https://www.hit-u.ac.jp/faculties/graduate/examfee.html>

支払い後、コンビニエンスストア(ファミリーマート、セブンイレブン、ローソンまたはミニストップ)決済の場合は、店舗で発行される「収納証明書」を「入学料検定納入控」に貼ってください。その他のコンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードの場合は、検定料支払サイトで申込内容照会結果から「収納証明書」を印刷し、「入学検定料納入控」に貼ってください。支払い方法の詳細は、上記本学 WEB サイトに掲載の「一橋大学大学院検定料振込方法」を参照して

ください。

(2) 日本国外に在住の者：

本学の下記 WEB サイトから検定料支払いサイトへアクセスし、クレジットカードにより検定料 30,000 円を支払ってください。支払い後に、検定料支払サイトで申込内容照会結果を印刷し、「入学検定料納入控」に貼ってください。

<https://www.hit-u.ac.jp/faculties/graduate/examfee.html>

支払手数料は各自で負担してください。

支払い方法の詳細は、上記本学 WEB サイトに掲載の「一橋大学大学院検定料払込方法」を参照してください。

※検定料支払いサイトでの支払い手順等については、同サイトの「よくある質問 (FAQ)」を確認の上、E サービスサポートセンターに問い合わせてください。

(注 8) 日本政府 (文部科学省) 奨学金留学生 (研究留学生) は、検定料は不要です。所属大学が発行する留学生身分を証明する書類を提出してください。

## 8. 出願方法

(1) 提出方法および出願期間

志願者は、入学検定料を納付したのち、上記の出願書類を一括し、郵送 (日本国内からの発送：書留郵便、海外からの発送：国際スピード郵便や国際配達便等) により提出してください。書類を持参しての出願は受け付けません。日本国内から発送する場合は、封筒に WEB 出願の志願者個人ページから印刷した「宛名ラベル」を貼付し、欄外に志望プログラム名を朱書きしてください。

海外から発送する場合は、志願者個人ページの「宛名ラベル」は使用しません。配送業者指定の送付状を使用し、封筒の余白に「国際・公共政策大学院〇〇〇〇プログラム出願書類在中」と朱書きしてください。

(〇〇〇〇は志望プログラム名を記入してください。)

出 願 期 間： 2022 年 8 月 3 日 (水) から 2022 年 8 月 19 日 (金) まで (期間内必着)

出願書類の送付先： 〒186-8601 東京都国立市中 2 丁目 1 番地  
一橋大学国際・公共政策大学院事務室

(2) 出願の流れ

出願期間内に以下の①～③のすべてを行うことにより出願が完了します。WEB 出願ページでの出願登録は、この募集要項と別紙「一橋大学大学院出願の流れ」を参照しながら行ってください (「一橋大学大学院出願の流れ」は国際・公共政策大学院ウェブサイト (<https://www.ipp.hit-u.ac.jp/>) にも掲載します)。

- ① WEB 出願ページでの出願登録
- ② 検定料の納入 (検定料不要の場合を除く)
- ③ 出願書類の郵送 (出願期間内必着)

(3) WEB 出願ページでの入力内容及びアップロードするファイルについて

1. WEB 出願ページでの入力内容

- 1) 「入試番号」(必須)・・・「PM03」を選択してください。
- 2) 「研究歴・職歴 (5 つまで)」(任意)・・・該当なければ入力不要です。
- 3) 「特記すべき資格等 (3 つまで)」(任意)・・・該当なければ入力不要です。
- 4) 「外国語に関する試験・検定等 1」(必須)・・・出願書類の TOEFL、IELTS または TOEIC について入力してください。
- 5) 「外国語に関する試験・検定等 2~3」(任意)・・・4) で入力した以外の試験・検定等があれば、



入力してください。英語以外の試験・検定等でも結構です。

6) 「研究題目」(必須)・・・「研究計画書」の「研究テーマ」を入力してください。

7) 「特記事項 1」(必須)・・・志望プログラム(グローバル・ガバナンスまたは公共経済)を入力してください。

8) 「特記事項 2~5」・・・入力不要です。

## 2. 顔写真のアップロード

別紙の「一橋大学大学院出願の流れ」を参照し、指定された形式のファイルをアップロードしてください。

## 3. 出願書類のアップロード

WEB 出願ページでアップロードする出願書類はありません。「6.出願書類」で指定されている出願書類はすべて一括して郵送で提出してください。

## (4) 受験票について

出願が受理された場合、出願期間最終日から 1 週間以内に、WEB 出願の「志願者個人ページ」にて受験票を印刷できるようになります。受験の際には、各自で印刷した受験票を必ず携帯してください。

## 9. 選考方法及び選考基準

選考方法はプログラムにより異なりますので注意してください。選考においては、専門知識のほか、問題発見能力、分析・統合能力、理論的思考力及び記述力を審査します。

※新型コロナウイルス感染症(COVID-19)流行のため、入試日程および内容を変更する可能性があります。変更する場合には、国際・公共政策大学院ウェブサイト (<https://www.ipp.hit-u.ac.jp/>) にてお知らせいたします。

## 10. 選考日程

### (1) 第 1 次試験(書類審査)

第 1 次試験合格発表(第 2 次試験(面接試験)・試験時間の発表含む)

発表日時: 2022 年 9 月 8 日(木) 13 時 00 分

掲示場所: 国際・公共政策大学院のホームページ【<https://www.ipp.hit-u.ac.jp/>】に掲載します。

### (2) 第 2 次試験(面接試験)

#### 【グローバル・ガバナンスプログラム】

第 1 次試験合格者に対して、研究計画書等に基づく面接試験を行います。

(海外在住者については、面接試験をオンラインで行います。実施方法の詳細は電子メールでお知らせします。)

試験日: 2022 年 9 月 15 日(木)

試験時間: 9 時 30 分~17 時 00 分頃

※9 月 17 日(土)をオンライン面接の予備日とします。

※オンライン面接において、受験者の責によらない接続不良等により、15 日(木)の面接の継続が困難であると面接官が判断した場合に、予備日に面接試験を実施します。

試験場: 一橋大学(東京都国立市中 2 丁目 1 番地)

交通: JR 中央線国立駅南口下車、徒歩約 10 分

#### 【公共経済プログラム】

第 1 次試験合格者に対して、研究計画書等に基づく面接試験をオンラインで行います。実施方法の詳細は電子メールでお知らせします。

試験日： 2022年9月15日（木）

※9月17日（土）を予備日とします。

※オンライン面接において、受験者の責によらない接続不良等により、15日（木）の面接の継続が困難であると面接官が判断した場合に、予備日に面接試験を実施します。

試験時間： 9時30分～17時00分頃

## 11. 最終合格発表

発表日時： 2022年9月26日（月） 13時00分

掲示場所： 国際・公共政策大学院のホームページ【<https://www.ipp.hit-u.ac.jp/>】に掲載するほか、合格者には合格通知書を送付します。

## 12. 入学手続き

### (1) 入学料の納入期間

2023年2月27日（月）から2023年3月3日（金）まで

この期間内に納入がない場合は、入学辞退者となります。

ただし、日本政府（文部科学省）奨学金留学生（研究留学生）は、入学料は不要です。

### (2) 入学料の額

282,000円

本学には入学料の免除・徴収猶予の制度があるので、希望する場合には入学料を納入せずに、上記の期間内に本学学生支援課で申請手続きを行ってください。なお、入学料納入後の免除・徴収猶予の申請はできません。また申請を行っても不許可となることもありますので、入学料納入準備は十分に行ってください。

### (3) その他

入学手続きに必要な書類とその提出方法については、合格者に改めて通知します。

授業料（年額535,800円）については、入学後に納入することとなります。納入時期・納入方法については改めて通知いたします。納入金額は予定額であり、在学中に学生納付金の改定が行われた場合は、改定時から新たな納入金額が適用されます。

■「一橋大学への留学を希望する方へ」の案内が本学のホームページに掲載されていますので、ご覧ください。  
<https://international.hit-u.ac.jp/jp/pros/index.html>

※入学料免除、学生寮等については、学生支援課が担当しています。問い合わせ先は、下記のとおりです。

- ・入学料免除に関する問い合わせ先 Tel 042-580-8117
- ・奨学金に関する問い合わせ先 Tel 042-580-8139
- ・学生寮の入居者募集に関する問い合わせ先 Tel 042-580-8141
- ・学生寮の設備に関する問い合わせ先 Tel 042-349-0039

※国際学生館景明館および国際学生宿舎（学生寮）について

本学国際学生館景明館および国際学生宿舎（学生寮）への入居希望者は、6月と12月（予定）に本学ホームページに「入居者募集要項」を公表しますので、要項に従い申請してください。

※6月は外国人留学生のみとなります。

▷日本人学生対象（日本への永住が許可されている者も含む）

<https://www.hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment.html>

▷外国人留学生対象（「留学」の在留資格を有する者又は取得できる見込みの者）

[https://international.hit-u.ac.jp/jp/curr/accom/application\\_for\\_dorm/index.html](https://international.hit-u.ac.jp/jp/curr/accom/application_for_dorm/index.html)

※学生区分により募集の資料の送付先や募集期間が異なります。十分に注意して、上記のページから確認

して下さい。

### 13. 注意事項

- (1) 入学試験に関する事務は、すべて国際・公共政策大学院事務室で行います。
- (2) 出願書類及び検定料は返還いたしません。また、各種証明書は、特別の指定があるものを除き、必ず原本(オリジナル)を提出してください。複写(コピー)したものは受け付けません。
- (3) 出願書類に不備がある場合には、出願を受け付けません。
- (4) 日本滞在が2年を超える者は、「秋季一般選考」または「秋季社会人特別選考」により出願することができます。「秋季一般選考」及び「秋季社会人特別選考」については、別途募集要項を配付しています。
- (5) 志願者が記入する書類は、すべて印字または黒のボールペンで記入してください。
- (6) 第2次試験(面接試験)の際には必ず受験票を持参してください。
- (7) 本学が指定する試験会場及び試験時間は変更できません。
- (8) 障害等があり受験上及び入学後の修学における配慮を希望する者は、本研究科の出願に先立ち、2022年6月24日(金)までに、国際・公共政策大学院事務室に相談を申請してください。(上記日以降にも相談申請を受け付けますが、その場合、受験上の配慮が間に合わないことや、修学上の配慮については希望日に開始できないこともあります。) 事前相談の申請は、本学への出願を義務付けるものではありません。本研究科への出願が未定であっても事前相談申請を受け付けております。なお、この申出によって不利益を被ることはありません。  
※希望する配慮内容によっては、回答に時間を要することがあります。
- (9) 入学試験合格者の成績は、入学後の教育・学業支援等の目的に使用することがあります。
- (10) 入学試験に関する問い合わせは、氏名、電話番号、メールアドレス、志望プログラムを明記の上、書面(手紙、ファックスまたは電子メール)により行ってください。電話による問い合わせには応じられません。なお、国際・公共政策大学院ウェブサイト(<https://www.ipp.hit-u.ac.jp/>)の「入試情報」に「Q&A」を掲載していますので併せてご覧ください。
- (11) 出願書類提出後に、入学志願票に記載の連絡先に変更がある場合は、速やかに国際・公共政策大学院事務室に連絡してください。住所変更等により、本学からの送付書類に未着や遅延が発生しても、本学は一切の責任を負いません。

【問い合わせ先】 一橋大学国際・公共政策大学院事務室  
所在地： 〒186-8601 東京都国立市中2-1  
FAX： 042-580-9085  
E-mail： info-ipp@ad.hit-u.ac.jp

#### ※重要 入学試験に関する問い合わせについて

下記の期間は、一橋大学夏季一斉休業期間のため、お問い合わせにお答えすることができません。また、下記期間以外にお問い合わせいただく場合も、回答までにお時間をいただく場合がありますので、余裕をもってお問い合わせいただきますようお願いいたします。

**一橋大学夏季一斉休業期間：2022年8月12日(金)、8月15日(月)及び16日(火)**  
(このほか、土日祝日も国際・公共政策大学院事務室は閉室しておりますので、ご注意ください。)



秋季外国人留学生特別選考

受 験 番 号	*
------------	---

2023 年度

一橋大学国際・公共政策大学院 専門職学位課程 入学検定料納入控

志望プログラム
<input type="checkbox"/> グローバル・ガバナンス <input type="checkbox"/> 公共経済

氏 名	(フリガナ)
-----	--------

日本政府（文部科学省）奨学金留学生（研究留学生）は、この書類を提出する必要はありません。
--

記入上の注意： \*欄には記入しないでください



受験番号	*
------	---

2023 年度

一橋大学国際・公共政策大学院 専門職学位課程

## 研究計画書

志望プログラム

グローバル・ガバナンス       公共経済

氏名	研究テーマ

(研究計画書作成上の注意)

1. A4 版の用紙を使ってください。
2. 研究計画書は3部作成してください。それぞれに表紙（このページ）をつけ、左上1か所をホチキスでとめてください。
3. 研究計画書のまとめかたは、募集要項の「6. 出願書類」を参照してください。



# 日本語能力評価票A (自己評価)

## (1) 読む力

- a. 日本語のしんぶんはぜんぜん読めない。
- b. 辞書を使えば、日本語の新聞が少し読める。
- c. 辞書を使えば、日本語の新聞がだいたい読める。
- d. 辞書を使わなくても、日本語の新聞がだいたい読める。

## (2) 漢字

- ア. 読める漢字
  - a. 0~100字
  - b. 101~600字
  - c. 601~1500字
  - d. 1501字以上
- イ. 書ける漢字
  - a. 0~100字
  - b. 101~600字
  - c. 601~1500字
  - d. 1501字以上

## (3) 聞く力

- a. やさしい日本語を聞いてもほとんどわからない。
- b. やさしい内容の日本語をゆっくり話してもらえば50%以上分かる。
- c. 日本語のニュースを一回聞けばだいたいわかる。

## (4) 話す力

- a. あいさつなどしかできない。
- b. 日常的なテーマについて少し会話ができる。
- c. 自分の専門について簡単な議論ができる。
- d. 幅広いテーマについて自分の意見をまとめながら議論ができる。

## (5) 書く力

- a. 日本語がほとんど書けない。
- b. 基本的な単語や表現を使って、だいたい正しい文章が書ける。
- c. 辞書を使い、時間をかければ、自分の専門について考えをまとめることができる。
- d. 辞書を使わなくても、自分の専門について考えをまとめることができる。

(6) 専門書を日本語で読んだ経験： a. ない b. 少しある c. 何回もある

(7) 専門書を日本語で読む必要： a. 必要ない b. 少し必要 c. 大いに必要

## (8) 学習期間：

- ① 年 月～ 年 月 ( 時間/週) (クラス授業/個人レッスン/自習)
- ② 年 月～ 年 月 ( 時間/週) (クラス授業/個人レッスン/自習)
- ③ 年 月～ 年 月 ( 時間/週) (クラス授業/個人レッスン/自習)

## (9) 使用教科書

- ① ( 課～ 課)
- ② ( 課～ 課)
- ③ ( 課～ 課)

## (10) 日本での滞在経験

- ① 年 月 日～ 年 月 日 ホームステイ/学校/その他 ( )
- ② 年 月 日～ 年 月 日 ホームステイ/学校/その他 ( )
- ③ 年 月 日～ 年 月 日 ホームステイ/学校/その他 ( )

(11) 日本語能力試験 級 点 ( 年 月 受験)

記入日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

氏名 \_\_\_\_\_ 印 (署名) \_\_\_\_\_





